

その他の基金の状況

(特別会計で管理する基金を除く)

(単位：円)

基金の名称	平成29年度末 残高	平成30年度中の 増減額	平成30年度末 残高	主な増減理由
減債基金	149,406,989	76,037	149,483,026	○運用利子の積み立て 76,037
人材育成基金	201,400,000	0	201,400,000	—
ふるさとづくり基金	63,704,516	5,115,478	68,819,994	○寄附金の積み立て 5,573,000 ○ふるさとづくり事業の財源として 取崩し Δ 490,000 ○運用利子の積み立て 32,478
地域振興基金	1,642,305,000	0	1,642,305,000	—
職員退職手当基金	914,185,591	243,788	914,429,379	○運用利子の積み立て 243,788
教育振興奨励基金	125,593,536	500,000	126,093,536	○寄附金の積み立て 500,000
奨学基金	18,614,382	0	18,614,382	—
社会福祉事業費基金	59,372,210	3,088,965	62,461,175	○寄附金の積み立て 3,058,749 ○運用利子の積み立て 30,216
地域福祉基金	98,444,327	0	98,444,327	—
敬老会事業費基金	10,000,000	0	10,000,000	—
交通遺児入学準備基金	8,791,768	0	8,791,768	—
医療保健事業基金	116,395,503	59,236	116,454,739	○運用利子の積み立て 59,236
体力健康づくり振興基金	6,110,445	0	6,110,445	—
商業振興基金	1,208,604	615	1,209,219	○運用利子の積み立て 615
土地開発基金	688,101,544	54,942	688,156,486	○運用利子の積み立て 54,942
ごみ処理施設整備基金	500,396,086	200,254,664	700,650,750	○決算剰余金の積み立て 200,000,000 ○運用利子の積み立て 254,664

(1) 増減理由

上記の16基金は、あわせて2億939万円ほど増加しています。
主な増加理由は、ごみ処理施設整備基金に2億円を積み立てたことで、そのほかは運用利子や寄附金の積み立てによる増です。
また、減額要因としては、ふるさとづくり事業の財源とするために、ふるさとづくり基金を49万円取り崩しています。

(2) 基金の考え方

「行田市行財政改革プログラム」に基づき、基金の設置目的に応じて、特定目的基金の整理・統合を検討していきます。